

# Technical Service Data Sheet

強力めっき剥離剤

## エスバック H - 150

S - BACK H - 150

目覚ましいめっき技術の発展の中、複雑化した工程でのめっき不良は免れず再生には時間と経費の浪費を余儀なくされた剥離工程が必要となります。

エスバックH - 150は、低コストで、短時間に、手間を掛けず、鉄または銅・銅合金素地上に施されたニッケル・亜鉛・すず・カドミウム・鉛めっきを、素地を侵すことなく強力に剥離します。

エスバックH - 150は淡黄色の粉末です。

剥離を行う際、素地によって剥離方法が異なるため次の方法により剥離液を調製してご使用下さい。

### 鉄素地の場合

#### < 剥離液組成 >

エスバックH - 150	20 ~ 60 g / L
シアン化ナトリウム	40 ~ 120 g / L

シアン化ナトリウムを水に溶かし、次にエスバックH - 150を攪拌しながら溶解します。

#### < 使用方法 >

温度	:	常温 ~ 60 (一般的には50 ~ 60 が最適です。)
時間	:	5 ~ 15分
容器	:	常温で使用の場合 . . . 塩化ビニル製またはポリエチレン製容器 加熱して使用の場合 . . . ホーロー引容器
操作	:	剥離する品物を引っ掛けまたはカゴに入れて浸漬します。

#### < 能力 >

エスバックH - 150 / 1kgは厚さ10  $\mu$ mのニッケルを、340  $\text{dm}^2$ 溶解剥離することができます。

#### < 液管理 >

剥離能力が低下した場合は、建浴時の割合でエスバックH - 150とシアン化ナトリウムを補給しますが、通常は液を廃棄し、新たに建浴した方が経済的です。



佐々木化学薬品株式会社

京都市山科区勸修寺西北出町 10  
TEL (075)581-9141 FAX (075)593-9784  
支店: 滋賀 営業所: 鹿児島・東大阪

# Technical Service Data Sheet

## 銅・銅合金素地の場合

### <剥離液組成>

エスバックH - 150	50 ~ 150 g / L
濃硫酸	50 ~ 150 ml / L
添加剤	5 ~ 15 ml / L

水を攪拌しながら注意して濃硫酸を徐々に加え、  
次にエスバックH - 150を攪拌しながら溶解させた後、所定の容量にします。

### <使用方法>

- 温度 : 60 ~ 80  
時間 : 5 ~ 10分  
容器 : 常温で使用の場合 . . . 塩化ビニル製またはポリエチレン製容器  
加熱して使用の場合 . . . ホーロー引をご使用下さい。  
操作 : 剥離する品物を引っ掛けまたはカゴに入れて浸漬します。

水洗後、希薄なシアン化ナトリウム水溶液で処理すると生成した黒色皮膜が除去できます。

### <能力>

エスバックH - 150 / 1 kgは厚さ10  $\mu$ mのニッケルを、860  $\text{dm}^2$ 以上溶解剥離することができます。

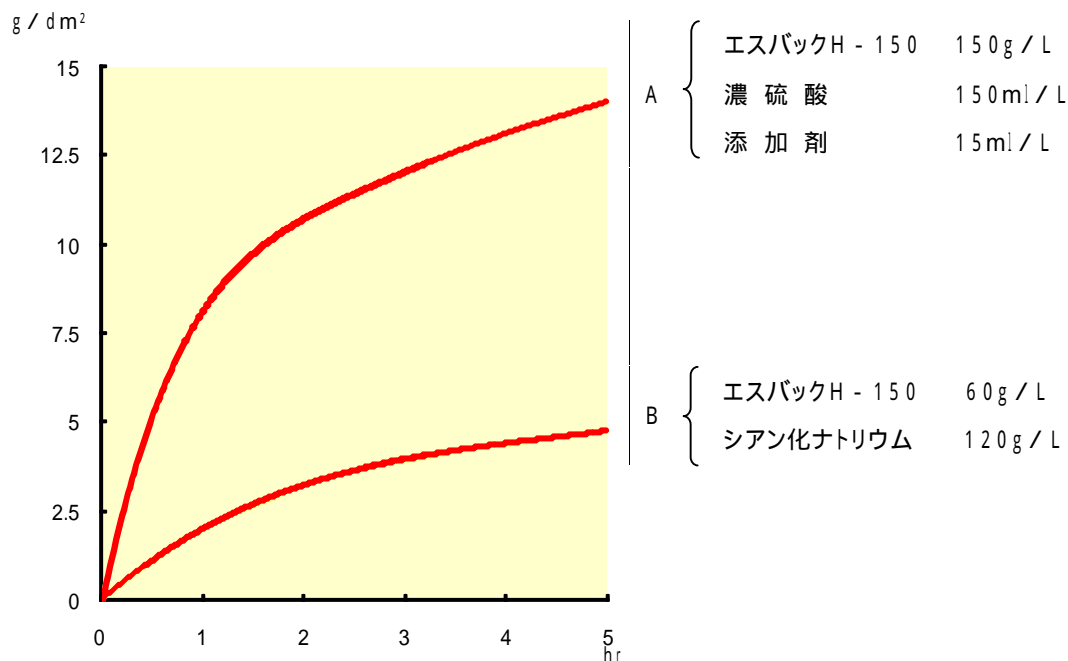
### <液管理>

剥離能力が低下した場合は、建浴時の割合でエスバックH - 150、濃硫酸及び添加剤を補給しますが、通常は液を廃棄し、新たに建浴した方が経済的です。



# Technical Service Data Sheet

## エスバックH - 150によるニッケル剥離速度(60 ・無攪拌浸漬)



### < 取扱い上の注意 >

- ・ 本品は**消防法危険物第5類**に該当します。
- ・ 粉末状態で加熱したり、摩擦や衝撃を加えると発火する場合があります。
- ・ 着火すると酸素を放出して燃焼を持続するので、火の傍には絶対に置かないようにして下さい。
- ・ 取扱い時には必ず保護眼鏡、保護手袋、防塵マスク等の適切な保護具を着用して、眼や皮膚への接触を避け、粉塵や蒸気を吸入しないようにして下さい。
- ・ 有機物・金属・可燃性物質・還元剤等が混入しないように、使用しないときは密封して保管して下さい。
- ・ 眼に入った場合は、直ちに清浄な流水で、まぶたを指で開きながら15分以上洗眼し、必ず医師による処置を受けて下さい。
- ・ 付着した場合は、直ちに衣類を脱がせ、付着部を多量の水と石鹼を用いて十分に洗い流し、必要に応じて医師による処置を受けて下さい。
- ・ 飲み込んだ場合は、多量の水または牛乳を飲ませた後吐かせ、速やかに医師の処置を受けて下さい。
- ・ 詳細については、製品安全データシートをご参照下さい。

### < 荷 姿 >

エスバックH - 150

1 kg / ポリ袋 × 10 (ダンボールケース入)



佐々木化学薬品株式会社

京都市山科区勸修寺西北出町 10

TEL (075)581-9141 FAX (075)593-9784

支 店：滋賀 営業所：鹿児島・東大阪